

# 輝 け お お や

～大屋まちづくり便り～

広報第61号  
令和7年10月23日発行  
大屋まちづくり協議会  
大屋まちづくりセンター

## 大屋神楽社中 熱演!!

9月14日(日)大屋ふれあいセンターにおいて、「大屋神楽社中」の自主公演が開催されました

大屋町に活動拠点を置く同社中は、通常の公演では上演時間が制限される演目が多く、演じる機会も少ないことから、団員の技量向上と、演目を最後まで通して観賞することができる機会を設けるため、今回の公演を企画しました。

「大蛇」では、通常カットされる「酒造り」などの演目も披露され、町内外から訪れた約400名の熱心なファンが、朝から7時間余り6つの演目を堪能していました。

今後、地域の活性化のためにも定期的開催できるよう、「大屋まちづくり協議会」と「大屋神楽社中」の皆さんで連携し取り組んでいきます。



## 季 節 の 花

露草は万葉集では「月草(ツキクサ)」「鴨頭草(ツキクサ)」の名で表現されており、その美しい青色と朝咲いて昼には萎んでしまう様子から、いつの時代も儚く美しい植物として人々の心を動かして来ました。露草は野菜として食べることが出来る草花です。味はクセもなくアクもなく食べやすく、新芽はサラダとしてもいただけます。またお浸しや和え物・炒め物としても食べられます。

(右の写真は、大屋の畑の隅で撮影)

「露草」



朝露に藍のつゆけき露草の  
畑の隅に静かに咲きぬ  
佐藤徳郎

## 鵜鷺コミュニティセンターの視察

10月3日（金）出雲市大社町「鵜鷺コミュニティセンター」より総勢17名で大屋町に視察に来られました。

大社町鵜鷺地区は、出雲大社から峠を越した地区であり、鵜峠（鵜戸）と鷺浦からなり日御碕の隣の日本海と山に囲まれた小さな港町です。昔は北前船・大阪商船が寄港し鵜峠・鷺鉦山（銅・石膏）で栄えたそうです。また明治42年に鵜鷺村の鉦山師岡有市氏が大屋町鬼村鉦山の探鉦を手がけたという記録もあり集落の構成も大屋町と似通っているため今回の視察に至ったとのことでした。

### 1. 大社町鵜鷺地区の現状

高齢化率64.8% 人口158名（R6年度）

### 2. 鵜鷺地区より大屋町への質問

- ・久利・大屋地区小さな拠点づくりについて
- ・伝統文化芸能の保存継承について
- ・名所旧跡の調査研究について
- ・環境美化
- ・公共交通の確保→自治会輸送

以上について、説明し現状を報告しました。

質疑応答では自治会輸送に関する質問が多く出ていました。現状、両地区に共通する課題は少子高齢化による人口減少と高齢化率の上昇による各事業の担い手不足でした。

今後も同じ悩みを持つ両地区で手を携え、また情報を共有し協力することとなりました。また昼食を「カフェきずな」で食べていただき、スタッフが、元気で楽しく応対する姿を見て感心されていました。最後に「おいしかったよ！」の言葉をかけていただき、スタッフが嬉しそうに「有難うございました」と答えていました。



## まちの 話題

### 敬老の日

敬老の日は長年社会や家族に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、ご長寿を祝う日です。久屋小学校の児童が感謝の気持ちをメッセージに込めた手紙を、80歳以上の高齢者にお届けしました。また、今年90歳を迎える高齢者には記念品を添えて長寿を祝いました。



### 延屋・大国・和田農道一斉草

7月6日（日）大屋町民の生活幹線道路である延屋・大国・和田農道の一斉草刈りが行われ総勢約40名の住民が参加しました。早朝とはいえ30℃を越す気温のなか熱中症対策を行い、道路にはみ出した小枝及び雑草やクズンバの刈り取りと清掃作業を事故なく終えました。

見晴らしの良い道路に変身しました。安全運転で事故を無くしましょう！



## お知らせ

### ◆行事予定

- ・ファミリーコンサート・・・10月25日（土）13：30～
- ・延屋・大国・和田農道草刈り・・・11月9日（日）8：00～
- ・大屋ふれあい文化祭・・・11月16日（日）10：00～14：00
- ・町民グラウンドゴルフ大会・・・11月29日（土）13：30～
- ・県道草刈り・・・11月30日（日）8：00～

### ◆ご寄付

香典返しに変えて大屋地区社会福祉協議会へご寄付を頂きました。ご冥福をお祈りし厚くお礼申し上げます。

- ・7月・・・鬼村上 縄江信一 様（故 縄江千恵子様）
- ・7月・・・大屋下 岡 嘉彦 様（故 岡 節子様）
- ・9月・・・尾波上 菅森順治 様（故 菅森甲子様）

### 大屋町の現況（令和7年10月1日現在）

居住戸数118戸 人口265人 高齢化率56.98%

## 大屋町に災害（集中豪雨）

9月14日未明の集中豪雨により鬼村トンネル出口付近（大田市街地側の斜面）で土砂崩れ（土砂と倒木）が発生し、大屋町の生活基幹道である、延屋農道が通行止めとなりました。9月14日は大屋まちづくりセンターで大屋神楽社中の公演があり観客は迂回され来場されたようです。また大屋町を流れる「笹川」「逢浜川」も増水し稲刈りまじかの田が浸水し農家は流れ込んだ小枝・枯草等の後片づけをされていました。

また8月10日も豪雨で大田市に土砂災害警報による「高齢者避難指示」が発令され、大屋まちづくりセンターに避難所が開設されました。幸い大屋町内に災害はありませんでしたが、温暖化による異状気象が叫ばれている昨今「備えあれば憂いなし」で過ごしたいものです。尚 延屋農道の復旧作業は9月26日（金）に完了し通行できる様になりました。

早急に対応頂いた、関係行政機関 並びに作業者の皆様に感謝申し上げます。



延屋農道土砂崩れ（倒木）



浸水した圃場（鬼村下地区）



市道角折線路肩陥没

## ふれあい農産物即売会の開催

8月11日恒例の「大屋ふれあい農産物即売会」が、地域交流センター「きずな」の前庭で開催されました。前々日からの雨、特に前日は土砂災害警報による高齢者避難指示が発令され、大屋まちづくりセンターに避難所が開設されました。しかし、その大雨にも関わらず当日の開催中（9時～10時）は薄日も差し（大屋町民の日頃の行いが良かった？）閉店時には完売しました。また「カフェきずな」も午前中臨時営業し盛況でした。



## 久屋小学校の授業で芋ほり体験

9月30日（火）久屋小学校1、2年生が「生活科」の授業で芋ほりを体験しました。去年は猿の被害があり、今年は防護柵を張ったため被害はなかったものの、猛暑が続き不作でしたが、大屋町の児童（4名）は、元気に大きな芋を掘っていました。大屋の担い手として将来が楽しみです。

